イケてる思考をもった歯科医療従事者が、 この業界と子どもの未来を楽しくする。 002

WHY

CHAPTER 1

- 01 | 光り輝きながら働くために 008
- 02 | 情報を入れるだけでは何の意味もない 009
- 03 │情報を常に「自分ゴト」にすることの大切さ 011
- 04 │同じ職場にいることは「同じ釜の飯を食う」ということ 013
- 05 軍隊のような組織 016
- 06 モノや手段から理由の時代へ 019
- 07 │ 私たちはお金と価値観のモノサシをもっている 022
- 08 私たちは2つのモノサシをどのように使っているか 025
- 09 | 院長の決断力は自分の価値観を知ることから 027
- 10 「風通しがいい」とは何か 029

HOW

CHAPTER 2

- **01** │ 歯科医院の日常を分解して見えてくるもの **034**
- 02 │ 院長はもっと診療と経営に集中したい 038
- 03 プロなら「診療を頑張る」のは基本動作 041

- 04 「診療以外」の面白さ 043
- 05 「診療以外」の仕事とは、提案すること 046
- 06 | 診療以外は「業務」ではなく「仕事」 048
- 07 提案という「仕事」をするほど現場は楽になる 050
- 08 提案時の注意点「スタンドプレー」 054
- 09 ワクワクする人とイライラする人 056
- 10 |職場は学校ではないし、院長は教師ではない 059
- 11 提案が出づらいのはなぜ? 062

WHAT

CHAPTER 3

- 01 | 自分のコアとなる言葉を探す 066
- 02 人は感情で動くが、感情だけで動いてはいけない 068
- 03 │感情を論理に変えていく発想法① まずは感情から書く 071
- 14 感情を論理に変えていく発想法② 感情を論理に変えていく 073
- 05 │ 心理的に安全に意見を集めてともに作り上げる 075
- 06 | 「よい○○」を分解して目的を明確にする 078
- **07** | 「よい○○」とは何か?ワーク **082**
- 08 | 広げてから縮めていく 086
- 09 | 具体的な言葉をもとにやることを決めていく 088
- 10 | 具体的な言葉をさらに伸ばしていく 091
- 11 │ あとは具体的に現場に落とし込む 095
- 12 実際にアクションしてフィードバックしていく 096

CASE

CHAPTER 4

- **01** │角マジックでチーム力と物販がアップ **100** 千葉県・リムデンタルクリニック │ **栗林理夢**
- **02** 角先生との出会いは限界突破の第一歩 106 ← 乗県・長浦マリン歯科 | 山中太郎
- **03** | 角先生は、私とスタッフの心に火をつけてくれた **113** 兵庫県・あかお歯科医院 | **赤尾聡**ー
- **○4** 角先生がもたらすクリニックの進化と成長 118 三重県・しんじ歯科クリニック **進士史明**
- **05** | スタッフを刺激してアイデア溢れる歯科医院に **124** 東京都・メイ・ロイヤル歯科医院 | **石川剛史**
- **06** │院長抜きでも勝手に進化していくのが楽しみ **129** 静岡県・芹澤歯科医院 │ **菊池真以子**
- **07** | 院長の代わりに魅せたスタッフを変えるイリュージョン 132 千葉県・なかむら歯科 | 神山洋介
- **08** | スタッフのこと本当に理解していますか? **137** 山梨県・おざわ歯科 | **小澤良一**

おわりに 144

book design:安倍晴美